

[通常機体]カ G 「機動戦士ガンダム00」

ガンダムスローネアイン

```
, 機体名, ガンダムスローネアイン, 画像
, 型式番号, GNW-001, {{image gsezd.jpg}}{ROWS:8}
, 英語名, Thrones Eins
, 所属, ソレスタルビーイングセカンドチーム
, パイロット, ヨハン・トリニティ
, 装甲材質, Eカーボン
, 装備, GN ランチャー {{br}} GN メガランチャー {{br}} GN ハイメガランチャー {{br}}GN ビームライフル
{{br}}GN ビームサーベル{{br}}GN シールド
, 作品名, 機動戦士ガンダム00
, 参考書籍, ガンダムエース 2008.2{{br}} ホビージャパン 2008.2{{br}}Newtype2008.2{{br}}Newtype2008.3
{{br}}プラモデル 1/144 ガンダムスローネアイン説明書
{{include_html hg-html, "! ガンダムスローネアイン"}}
```

内容

プラモデル説明書

タクラマカン砂漠で行われた超大国家群の合同軍事演習はガンダムを追い詰める罠であった。そこで窮地に陥った刹那たちのガンダムを救出した謎のガンダム「スローネ」。

その存在についてはプトレマイオスのメンバーも知らなかった。

しかし、ガンダムを所有するソレスタルビーイングであることは間違いなく、組織を統括するコンピュータ「ヴェータ」はその存在を肯定している。

アイン、ツヴァイ、ドライの三機は同一の機体をカスタム化したもので、スローネの1号機であるアインは、特にハイパワー長距離砲撃を得意とする。

これはデュナメスとヴァーチェの特性を合わせたものと考えられる。

ガンダムの証明であるGNドライブは「T(タウ)」と呼ばれるタイプで、これまでのガンダムと違い赤いGN粒子を放出する。スローネ三機を運用するための専用艦にも同型のGNドライブが搭載されており、ドライブ直結の強力なビーム砲を持つ。

ガンダムエース 2008.2

ドイツ語で「1」を意味する「eins」の名を持つ、スローネの1号機。

その名のとおり、スローネシリーズの中では、もっともスタンダードな機体に仕上がっている。

ということは、やはりパイロットも、リーダー格となる人物が乗るのだろうか？

ホビージャパン 2008.2

バックパック右側に大型ビームキャノンを装備しており、長距離砲戦仕様と思われる。

備考

関連機体

- ・[ガンダムスローネツヴァイ](#)
- ・[ガンダムスローネドライ](#)

デザイン

鷲尾直広氏

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	18.6m
全長	
重量	67.1t
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	

GN ランチャー

バックパックの右側に装着された巨大砲。

砲身は折りたたまれた状態で発射可能で、速射性があるかわりに命中精度が落ちる。

スローネ二機、もしくは三機の GN ドライブを連結して発射するモードもある。

二機のモードを「GN メガランチャー」、三機のモードを「GN ハイメガランチャー」と呼ばれる。

GN ビームライフル

アイン専用の手持ち火器。

GN メガランチャーに比べると火力は劣るが、連射が可能であり、近距離の敵や多数の敵などを相手に使用される。

また、「GN ハイメガランチャー」の一部としても使われる。

GN ビームサーベル

GN 粒子を使用したビームの剣。

エクシアなどに装備されたものと、基本的には同一の技術を使用している。

しかし、大型化しており、それにともない破壊力も強められている。

サーベルへの GN 粒子供給は本体から行われているが、内部に小型 GN コンデンサーを持ち、手を離してもすぐにビームが消えることはない。

GN シールド

左肩に装着された E カーボン製のシールド。

表面に GN 粒子によるフィールドを形成することで、高い防御力を有する。

ただし GN 粒子を消費することから、使用中は武器への GN 粒子供給量が減ってしまう。

明日のシャアアズナブル - (2008 年 03 月 16 日 02 時 27 分 38 秒)

2 2 話サシエスのツバイにやられました